

みんなで“話彩や（はなさいや）”

🌸 話彩や（はなさいや）とは？

みんなで話しましょう、という意味で、性別役割分担意識によるモヤモヤやイライラを感じた（見聞きした）事例について、ざっくばらんなおしゃべりをしましょう、というものです。

🌸 目的

「若者・女性にも選ばれる、働きやすく暮らしやすい地域づくり」を推進していくにあたって、性別の違いによる無意識の思い込みが、働きやすさ、暮らしやすさを阻害する要因の一つではないかと考えました。様々な方々からお話を聴いて課題を把握し、その解決策を模索していくことや、聴きとった意見を様々な施策に反映するとともに、地域や企業の皆様の行動変容を促して、男女協働の社会実現を目指しています。

🌸 みんなで話彩や（はなさいや）チーム結成

今年5月、県内在学・在勤の学生や社会人で結成した「みんなで話彩やチーム」と一緒に、おしゃべりの中から課題を拾い、解決策を考えていきます。

構成員は鳥取大学、鳥取短期大学生や鳥取未来創造タスクフォースなど!!!



🌸 ~男女の違いによるモヤモヤ・イライラについて話しましょう~
みんなで話彩や
With ○○○○

話彩（はなさい）やで聴き取った声

自治会・町内会

- ・女性の自治会長が少ない。地域のみんなで考えてみる必要がある。
- ・女性が出かけるために、「女性が男性の昼食の準備をしなければならない」という意識を手放すことも必要。

学校・教育関係

- ・将来の結婚相手には自分が働き続けることを認めてもらい、家事も分担したい。
- ・車を運転するとき、運転手はなんとなく男性の役割という空気感。

子育て世代

- ・専業主婦をしている時に、ママ友同士の会話の中で「なんで働かないの？」と質問され、「働いていないんだから役員やってよ」と言われ、働かないといけない圧を感じた。
- ・田舎ほど性別役割分担意識が高く、押しつけが強くなる印象があるため、街から離れるのはリスクと感じてしまう。

移住者

- ・年齢を重ねるにつれて、「結婚しないの？」と聞かれるようになった。他人だから関係ない、余計なお世話。
- ・自分の「普通」が他人と違うこともあることに気付くには、違う環境に行かないと気づけない。違いを知ると楽しい。

§ 公式Instagram、Facebook、Xのフォローお願いします §

問い合わせ先

鳥取県男女協働未来創造本部県民運動課
(倉吉市駄経寺町212-5エースパック未来中心内)
☎0858-23-3901 ✉kenmin-undou@pref.tottori.lg.jp

